

7章. 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

[1] 経済活力の向上の必要性

(1) 現状分析

中心市街地の小売業年間商品販売額は、平成16（2004）年から平成19（2007）年にかけては大規模小売店舗の撤退もあり減少したが、それ以降の平成19年から平成28（2016）年は徐々に増加している。中心市街地の小売業売場面積も平成16年から平成19年にかけて減少したが、その後は徐々に増加している。

平成28（2016）年の中心市街地の小売業事業所数は240店舗で、市全域の小売業事業所数の約27.6%になる。市全域の小売業事業所数は、平成16年から平成28年の間に1,136事業所から870事業所へと約23.4%減少しているが、中心市街地に大きな推移はみられない。令和2（2020）年度に実施した市民アンケート調査で、中心市街地のよく利用する施設として、1番目が「イオン」、2番目は「フジグラン」で、この2施設のショッピングセンターの利用頻度が圧倒的に多く、全体の約80%弱を占めている。令和4年にはフジグランの隣接地に新たに大規模商業施設（アクロスプラザ）がオープンし、利便性の向上が期待される。その一方、商店街などにある店舗の利用は17%に留まっている。

加えて、商店街に要望するものとしては、1番目が「駐車場の充実」で43%となっており、平成22（2010）年度に実施したアンケートと比べて16%減少している。令和2年7月に開設されたキオラスクエアに駐車場が整備されたことも影響していると思われる。2番目は「飲食店の充実」、3番目は「豊富な店種」で全体の30~40%程度である。

インターネットサイトでの商品の購入が新しい生活様式として定着し、商店街にある路面店においては、多品種・低価格・自宅配送といったインターネットショッピングの台頭により大きな経営的打撃を受けているものの、商品を手にとって品質を確かめることができ、専門的な知識を店主から得ることができ、納得して購入することができるといった強みを全面に押し出した消費者のニーズに即応した柔軟な経営の舵取りが必要となっている。

(2) 経済活力の向上のための事業及び措置の必要性

このような現状を踏まえ、中心市街地の活性化に向けて、広域商業拠点としての魅力・賑わいの向上を目指す。商業の活性化のための事業として、拠点となるキオラスクエアや、港湾エリアを活用した各種イベントの実施、大規模商業施設とも連携したスタンプカードなどのサービス事業の実施、商店街通りのサイン表示の統一化や空き店舗の活用による魅力を高める事業など、地域資源を活かした地域一体による回遊・賑わいづくりの取組みなど、一体的な事業の推進を図ることが必要である。

(3) フォローアップの考え方

毎年度、基本計画に位置付けた事業の進捗調査を行い、必要に応じて、事業の促進などの改善を図る。

[2] 具体的事業の内容

(1) 法に定める特別の措置に関連する事業

該当なし

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

【事業名】 三原駅自転車駐車場修繕事業

【事業実施時期】	令和5年度～令和6年度		
【実施主体】	三原市		
【事業内容】	令和元年7月に策定された「三原市公共施設長寿命化基本方針」に基づき、老朽化した公共施設の自転車駐車場の建物を修繕・改修する。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（平日・休日）		
【活性化に資する理由】	駅周辺の自転車利用者の利便性を向上させ、中心市街地への来街者の増加に繋げるため。		
【支援措置名】	中心市街地再活性化特別対策事業		
【支援措置実施時期】	令和5年度～令和6年度	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】			

【事業名】 三原内港再生事業

【事業実施時期】	令和3年度～令和9年度		
【実施主体】	三原市、広島県、中心市街地活性化協議会、みなとオアシス三原運営委員会、民間事業者		
【事業内容】	三原内港を「人が訪れ、楽しみ、滞留する場所」として位置付け、内港エリア全体の魅力や回遊性の向上を図るため、ターミナル機能としての船の発着場、駐車場、駐輪場、公園、イベント広場等の機能を導入した港湾施設を整備する。 施設整備に向け、中心市街地及び三原内港の関係者による協議の場を設置し、三原内港を含めた景観形成及び賑わいづくり、観光航路についての在り方を検討する。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（平日・休日）		
【活性化に資する理由】	三原内港に「人が訪れ、楽しみ、滞留する場所」として、公園、イベント広場等の施設を整備することで、来街者の増加、賑わいの創出に繋げるため。		
【支援措置名】	中心市街地再活性化特別対策事業		
【支援措置実施時期】	令和6年度～令和9年度	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】			

【事業名】企画展覧会開催事業

【事業実施時期】	昭和 59 年度～		
【実施主体】	三原市		
【事業内容】	三原市の四大祭りである三原やっさ祭り，三原浮城まつり，三原神明市の開催に合わせ，小早川隆景展や三原市にゆかりのある作家の作品等の展示会を，ペアシティ三原西館の市民ギャラリーやリージョンプラザで同時開催し，集客の相乗効果及び賑わいの創出を図る。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出，商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（平日・休日），商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	文化事業の強化，来街者の増加，商業の活性化，集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 5 年 4 月～令和 10 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】中心市街地活性化補助事業

【事業実施時期】	平成 19 年度～		
【実施主体】	三原市		
【事業内容】	商工団体や複数事業者で構成する団体等による自主的なイベント開催事業，情報発信事業，生活環境改善事業，人材育成事業，研修会開催事業など，賑わいづくり活動へ助成する。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出，商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（平日・休日）		
【活性化に資する理由】	事業者の意識醸成，来街者の増加，商業の活性化，集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 5 年 4 月～令和 10 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】 中心市街地魅力向上支援事業

【事業実施時期】	令和4年度～		
【実施主体】	三原市		
【事業内容】	空き店舗へ新たに新店を出す事業者へ改修費用や家賃を助成し、空き店舗の解消を図るとともに既存店舗の魅力を高める改修費用を助成する。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出、商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（平日・休日）、商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	商店街に魅力ある店舗を増やし、来街者の増加を図ることで、商業の活性化、集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和5年4月～令和10年3月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】 三原やっさ祭り

【事業実施時期】	昭和51年度～		
【実施主体】	三原やっさ祭り実行委員会		
【事業内容】	三原市の伝統的な踊りであるやっさ踊りを中心とした祭りを実施することで、市の個性としてアピールし、都市観光等を地域活性化に結び付ける。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出、商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（平日・休日）、商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	三原市の最も伝統的な祭りであるやっさ祭りを実施することで、来街者の増加、商業の活性化、集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和5年4月～令和10年3月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】三原浮城まつり

【事業実施時期】	平成 16 年度～		
【実施主体】	三原の観光を考える協議会		
【事業内容】	「浮城」三原城をテーマに、JR 三原駅前から三原港にかけて神楽や和太鼓、武者行列など多数のイベントを開催する。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出、商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（平日・休日）、商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	三原市のシンボルである三原城跡を、市の個性としてアピールし、都市観光等を地域活性化に結び付け、来街者の増加、商業の活性化、集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 5 年 4 月～令和 10 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】三原神明市

【事業実施時期】	昭和 41 年度～		
【実施主体】	三原神明市協賛会		
【事業内容】	伝統的な祭りであり、西日本有数の縁日である神明市を東町、館町、本町、城町を中心に開催する。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出、商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（平日・休日）、商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	伝統的な祭りである神明市を、市の個性としてアピールし、観光による地域活性化に結び付け、来街者の増加、商業の活性化、集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 5 年 4 月～令和 10 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内外		

(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定に連携した重点的な支援措置に関連する事業

【事業名】アドバイザー派遣事業

【事業実施時期】	平成 26 年度年度～		
【実施主体】	中心市街地活性化協議会		
【事業内容】	専門的知見を有するアドバイザーを派遣し、民間が実施する活性化事業へのアドバイス支援を行う。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出、商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（平日・休日）、商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	商業の活性化に繋がる民間事業への具体的なアドバイス支援を実施し、新たなサービスの提供等により、中心市街地の賑わいの創出を図り、来街者の増加、商業の活性化、集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】	中小企業アドバイザー（中心市街地活性化）派遣事業		
【支援措置実施時期】	令和 5 年度～令和 9 年度	【支援主体】	経済産業省
【その他特記事項】	区域内		

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

該当なし

(4) 国の支援がないその他の事業

【事業名】 宿泊環境改善対策事業

【事業実施時期】	平成 31 年度～令和 5 年度		
【実施主体】	三原市		
【事業内容】	ホテル旅館同業組合に加入する宿泊事業者が、観光客に配慮した宿泊環境の改善等を実施し、その経費を補助する。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出、商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（平日・休日）、商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	全市域における取組であるが、特に中心市街地の宿泊事業の強化を図り、来街者の増加、商業の活性化、集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】 空き店舗バンク事業

【事業実施時期】	平成 28 年度～		
【実施主体】	三原市及び㈱まちづくり三原		
【事業内容】	中心市街地の空き店舗情報を一元的に収集し、新たに出店を検討する事業者へ提供し、マッチングを行う。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出、商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（平日・休日）、商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	新規出店希望者の利便性を図るとともに、商店街等の活性化を促進し、来街者の増加、商業の活性化、集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】三原内港活用マッチング事業

【事業実施時期】	令和4年度～		
【実施主体】	三原市		
【事業内容】	三原内港のスペースを活用した民間事業者や行政主体のイベント開催を促進する。 キャンピングカー・船の展示、食のイベント、物販のイベント等を実施する。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出、商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（平日・休日）、商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	港スペースを活かしたイベント開催により、来街者の増加、商業の活性化、集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】キオラスクエア広場活性化事業

【事業実施時期】	令和2年度～		
【実施主体】	三原市及び（株）まちづくり三原		
【事業内容】	キオラスクエア広場のイベントの募集を強化する。 サテラス（三原テレビ、FMみはら）の連携イベントや駅、内港との同時開催により駅前賑わいのづくりの拠点とする。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出、商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（平日・休日）、商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	駅前のブランドイメージの形成、来街者の増加、商業の活性化、集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】本町地区歴史・文化保存啓発事業

【事業実施時期】	令和5年度～令和9年度		
【実施主体】	西国街道本町地区まちづくり協議会		
【事業内容】	中心市街地の集客力向上に向け、西国街道・本町地区の街並みや三原城跡、お濠の鯉、歴史公園等のコンテンツを活用してパンフレットによるPR活動や、回遊して歴史・文化を理解してもらうための街並み案内看板を設置する。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出、商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（平日・休日）、商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	本町のブランドイメージの形成、来街者の増加、商業の活性化、集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】通行量属性調査デジタル化事業

【事業実施時期】	令和5年度～令和9年度		
【実施主体】	㈱まちづくり三原、三原商栄会連合会及び中心市街地活性化協議会		
【事業内容】	商店街等にAI等の定点カメラを設置し、通行人の人数・属性（年齢・性別）等を把握し、イベントや調査データとして活用できるよう整備する。集約したデータを分析し、マネタイズに繋げる取組を検討する。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出、商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（平日・休日）、商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	集約したデータを分析し、マネタイズに繋げる取り組みを検討、実施することで来街者の増加、商業の活性化、集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】本町・帝人通り商栄会連携事業「みはら半どん夜市」

【事業実施時期】	大正 14 年度～		
【実施主体】	三原商栄会連合会及び半どん夜市実行委員会		
【事業内容】	本町・帝人通り商店街を中心に 6 月～8 月にかけて毎週土曜日に夜市を開催する。 公式 LINE と連携し、来場者へのアンケートによるニーズ調査への活用や、クーポン発行等を行う。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出，商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（平日・休日），商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	誘客促進を図り，来街者の増加，商業の活性化，集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】港湾エリア活性化事業

【事業実施時期】	平成 27 年度～		
【実施主体】	三原市，みなとオアシス三原運営委員会，民間事業者		
【事業内容】	みなとオアシス三原運営委員会を中心とし，観光客等を対象とした，瀬戸内の魅力を活かしたクルージングイベントや，地産地消等の食を活かした各種イベントを実施する。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出，商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（平日・休日），商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	三原港の立地を活かし，三原の海の幸や瀬戸内の魅力を PR することで，観光客等の来街者の増加，商業の活性化，集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】 浮城・歩ラリーはしご酒事業

【事業実施時期】	平成 22 年度～		
【実施主体】	浮城・歩ラリー実行委員会		
【事業内容】	三原駅周辺の飲食店をスタンプラリー方式で巡る店舗利用促進事業を実施する。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出，商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（平日・休日），商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	三原駅周辺の飲食店の利用促進を図ることで，来街者の増加，商業の活性化，集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】 ころネットみはらまつり

【事業実施時期】	平成 19 年度～		
【実施主体】	三原市，ころネットみはらまつり実行委員会		
【事業内容】	ころの病気を持つ人と家族，地域住民が参加し，共に楽しみ学び，ふれあうことで，ころの病気への理解を促進する目的で，歌・演奏・演技発表やバザー，当事者体験発表・意見交流会を開催する。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出，商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（平日・休日），商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	地域住民が参加することで，来街者の増加，商業の活性化，集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】三原内港誘客賑わい創出事業（島民）

【事業実施時期】	令和5年度～令和9年度		
【実施主体】	土生商船		
【事業内容】	三原港へ高速船で直接アクセスできる芸予諸島の島民に生活航路として三原港の利便性と三原の魅力をPRして島民を三原港に誘客する。 岩城島（2,000人）と生名島（1,582人）の架橋により両島民を病院の利便性、大型SCの魅力のアピールして中心市街地に誘客する。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出、商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（平日・休日）、商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	三原港へ高速船で直接アクセスできる芸予諸島の島民を三原港に誘客することで、来街者の増加、商業の活性化、集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】三原内港誘客賑わい創出事業（観光客・サイクリスト）

【事業実施時期】	令和5年度～令和9年度		
【実施主体】	土生商船		
【事業内容】	SNS や交通機関へのPR活動を行い、三原駅と三原港の立地の有利性をアピールし、観光需要の大きい「しまなみ海道」の新しいルートの出発・終着地として三原港を位置付け観光客を誘客する。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出、商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（平日・休日）、商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	三原港への観光客誘致により、来街者の増加、商業の活性化、集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】新規出店立地特性調査支援事業

【事業実施時期】	令和3年度～		
【実施主体】	三原商工会議所		
【事業内容】	新規出店を検討している創業希望者に対して、各エリアの特性分析を専用ソフト(ミーナ)を用い、出店場所検討の支援を行う。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出、商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量(平日・休日)、商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	新たなテナント誘致を図り、来街者の増加、商業の活性化、集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】市民提案型協働事業みはらアマチュア音楽祭

【事業実施時期】	平成30年度～令和8年度		
【実施主体】	三原ミュージックポケット		
【事業内容】	市民提案型協働事業として「みはらアマチュア音楽祭」をリージョンプラザの広場を利用して実施する。その他、中央図書館(キオラスクエア)のロビーでアフタヌーンコンサートを毎月1回開催する。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出、商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量(平日・休日)、商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	恒常的なアマチュア音楽活動により会場周辺の来街者の増加、商業の活性化、集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】繋がる通り魅力向上三原ゆかた祭り

【事業実施時期】	平成 24 年度～		
【実施主体】	三原ゆかた祭り実行委員会		
【事業内容】	<p>円一町の大型ショッピングセンターの駐車場をメイン会場として夏の風物詩であるゆかたコンテスト・グルメ・ステージイベントの市民参加型イベントを実施する。</p> <p>グルメ出店者は市内の飲食店が中心となり、お店を PR しながら三原の魅力を発信し、港・本町・半どん夜市・写真館等の連携により回遊を促す。</p>		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出，商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（平日・休日），商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	市内外からの観光客や日本文化のゆかたをアピールすることで、インバウンド客の誘客等により、来街者の増加，商業の活性化，集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】古民家活用魅力向上事業

【事業実施時期】	令和 4 年度～		
【実施主体】	㈱まちづくり三原		
【事業内容】	本町の魅力ある古民家を活用し，飲食，物販等のテナントを誘致する。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出，商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（平日・休日），商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	市内外からの顧客を呼び込み，来街者の増加，商業の活性化，集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】広島みはらプリンプロジェクト

【事業実施時期】	令和3年度～		
【実施主体】	広島みはらプリンプロジェクト実行委員会		
【事業内容】	商工会議所，飲食業生活衛生同業組合，地域連携DMO，市等で構成する「広島みはらプリンプロジェクト実行委員会」が三原の食を全国に発信するため，市民や事業者協力のもと，三原の食材を活用した「広島みはらプリン」を開発し，市内各店や祭り・イベント等での販売を推進する。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出，商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（平日・休日），商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	三原の食材を使用した，三原を応援する人（店舗）によってつくられたデザートプリン，デリカプリンを三原の食の魅力として全国に発信し，中心市街地における店舗での販売を行うことで，来街者の増加，商業の活性化，集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】商店街空きビル活用事業

【事業実施時期】	平成27年度～令和6年度		
【実施主体】	㈱まちづくり三原及び民間事業者		
【事業内容】	城町，港町に位置する商店街の空きビルを活用し，新しい商業空間の創出やイベント開催，情報発信による商店街活性化事業を実施する。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出，商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（平日・休日），商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	商店街に存在する空きビルを活用したモデルケースとなる事業を推進することで，来街者の増加，商業の活性化，集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】サテラス活用駅前交流情報発信事業

【事業実施時期】	令和2年度～		
【実施主体】	三原テレビ放送㈱		
【事業内容】	三原駅前情報発信の拠点として「つかえる。つながる。ひろがる。」をコンセプトに、誰でもつかえて、誰かにつながって、誰かにつながって・楽しさひろがるコミュニケーションスペース「サテラス」を公開スタジオや開放的な空間を演出したショップ等、多様な空間として活用する。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出、商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（平日・休日）、商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	「サテラス」を多目的に使用し、駅前の賑わいを創出することで、来街者の増加、商業の活性化、集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】FMみはらサテラス活用事業

【事業実施時期】	令和2年度～		
【実施主体】	FMみはら		
【事業内容】	サテラススタジオでのコンサート、ライブ放送の頻度を高めるとともに、スタジオ内に集客することにより魅力の向上、キオラスクエアの賑わいづくりを行う。また、イベントとタイアップして会場にオープンスタジオを設置し、通常放送とは別にサーマル放送でイベントのタイムリーな情報発信を行う。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出、商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（平日・休日）、商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	イベントの情報発信等による来街者の増加、商業の活性化、集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】三原駅前活性化集い賑わう拠点整備事業

【事業実施時期】	令和3年度～		
【実施主体】	テクノス三原		
【事業内容】	駅前の活性化策として多くの人が集い交流することを目的としてレンタルスペース事業とゴルフシュミレーション事業を実施する。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出，商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（平日・休日），商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	多くの人々の利用促進により，来街者の増加，商業の活性化，集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】LINE 活用情報発信事業（商栄会連合会）

【事業実施時期】	令和2年度～		
【実施主体】	三原商栄会連合会		
【事業内容】	顧客向けに三原商栄会連合会の公式 LINE アカウントを運用し，登録者の増加を図り，イベントでの活用など，新たな商店街の魅力を発信し，新規顧客の獲得，事業者向けの情報も LINE で会員に向けて発信し，商栄会連合会の強化を図る。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出，商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（平日・休日），商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	商店街に誘客を促し，店舗の活性化を図ることで来街者の増加，商業の活性化，集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】市民参加型「メンタルヘルス」イベント事業

【事業実施時期】	令和5年度～令和6年度		
【実施主体】	中国ターミナルサービス		
【事業内容】	ペットを利用したメンタルヘルスを行い、ペットの飼い方の啓発を基本として、精神面、身体面、社会面を考える市民参加型イベントを実施する。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出、商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（平日・休日）、商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	高齢者、幼児、小学生と家族を中心に幅広い世代が参加することで、来街者の増加、商業の活性化、集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】eスポーツフェスタ

【事業実施時期】	令和3年度～		
【実施主体】	eスポーツ協会 HeSO		
【事業内容】	「eスポーツのまち三原をめざす」を目標に、市、大学、高校、テレビ局、商店街を座組とし、広島県No1のeスポーツ高校選手権や実況解説のの招聘、オンライン配信を行う。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出、商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（平日・休日）、商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	全国のeスポーツファンへのPR、市民のeスポーツ参画の機運を醸成し、来街者の増加、商業の活性化、集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】 キャンピングカー活用賑わい創出事業

【事業実施時期】	令和3年度～		
【実施主体】	株KOTOYA		
【事業内容】	三原市×KOTOYA×Carstayで締結した包括連携協力協定を基に、三原内港へのキャンピングカーの展示やレンタル出来る環境を整備する。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出、商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（平日・休日）、商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	市外からの観光需要を取り入れ、中心市街地における店舗でのテイクアウトメニューの提供等により、来街者の増加、商業の活性化、集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】 お雛まつりイベント事業

【事業実施時期】	平成27年度～		
【実施主体】	本町まちづくり協議会、みなとオアシス、みはらまちづくり兔っ兔、三原駅前商店街振興組合		
【事業内容】	市民参加型イベントとして、市民が所有するひな人形を歴史的建物や街並みが多く残る本町通り商店街を中心に展示、同時にマリンロード、三原港と連携して開催する。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出、商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（平日・休日）、商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	重要な観光資源として観光客の誘致を行い、来街者の増加、商業の活性化、集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】 就農者&消費者マッチング やさいバス事業

【事業実施時期】	令和3年度～		
【実施主体】	ビジネス		
【事業内容】	商店街等の空き店舗を活用し、無人で農家の野菜を気軽に購入できるサービスを提供する。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出、商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（平日・休日）、商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	市民サービスの向上を図るとともに、商店街の魅力を発信することで、来街者の増加、商業の活性化、集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】 保健福祉まつり

【事業実施時期】	平成17年度～		
【実施主体】	三原市及び保健福祉まつり実行委員会		
【事業内容】	帝人通り商店街振興組合ほか19団体と共催して、市民の健康意識と福祉思想の向上を図ることで、イベントを通じた啓発活動を実施する。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出、商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（平日・休日）、商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	市民の健康意識の高揚及び福祉の普及啓発を図るとともに、会場周辺の賑わい創出を図り、来街者の増加、商業の活性化、集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】 歯—もに—フェア

【事業実施時期】	平成 11 年度～		
【実施主体】	三原市及び三原市歯科医師会		
【事業内容】	市民の口腔歯科保健の向上のため、歯科検診、歯科相談、ブラッシング指導、歯科技工物の展示、食事試食等のイベントを開催する。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出、商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（平日・休日）、商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	幼児、小学生と家族を中心に食育・健康みはらプランの「歯と口腔の健康」を市民に普及啓発するとともに、会場周辺の賑わい創出を図り、来街者の増加、商業の活性化、集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】 「みはら鯉の城下町」 構想事業

【事業実施時期】	平成 29 年度～		
【実施主体】	広島経済同友会三原支部		
【事業内容】	三原城跡の美しい景色とお濠の錦鯉を観ながら観光・憩い・恋愛成就のスポットとしての賑わい・交流の場、「行きたい・住みたい・帰りたい」という思い入れの場（スペースづくり）を行う。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出、商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（平日・休日）、商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	錦鯉の魅力を発信することで、地元客、観光客を誘引し、来街者の増加、商業の活性化、集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】城跡お濠 水草トリヤール

【事業実施時期】	令和3年度～		
【実施主体】	三原市及び広島経済同友会三原支部		
【事業内容】	三原城跡の天主台濠に繁茂する水草(オオカナダモ等)の除去作業を市民協働で実施する。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出, 商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量(平日・休日), 商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	文化財保護の啓発と郷土愛の育成, 来街者の増加, 商業の活性化, 集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】台湾夜市を三原で味わう台湾フェスティバル

【事業実施時期】	令和2年度～		
【実施主体】	オールランゲージサービス		
【事業内容】	台湾夜市をイメージした「台湾フェスティバル」を情報発信し, エアライン, 空港との協働により国際色を活かしたイベントを実施する。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出, 商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量(平日・休日), 商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	周辺市町からの来街者の誘客, 海外へのSNS発信によりインバウンド誘客を促し, 来街者の増加, 商業の活性化, 集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】 瀬戸内・三原から発信する音楽フェスティバル「MIHARA-SETOUCHI JAZZ CASTLE」

【事業実施時期】	令和5年度～		
【実施主体】	一般社団法人 2014		
【事業内容】	瀬戸内・三原から発信する市民協働の音楽フェスティバル「MIHARA-SETOUCHI JAZZ CASTLE」を実施する。その他、アマチュア・セミプロバンドによるROCKフェスティバルを実施する。地元ミュージシャンが活動しやすい環境づくりと音楽を通じ、市民が楽しめる街づくりを行う。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出、商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（平日・休日）、商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	地元ミュージシャンが活動しやすい環境づくりと音楽を通じ、市民が楽しめる街づくりを行い、来街者の増加、商業の活性化、集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】 帝人通り商店街魅力発信事業

【事業実施時期】	令和2年度～		
【実施主体】	三原帝人通り商店街振興組合		
【事業内容】	商店街の魅力を高めるため、冬季のイルミネーション設置やイベント等を開催する。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出、商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（平日・休日）、商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	商店街の魅力向上を図り、来街者の増加、商業の活性化、集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】ハンドメイドマーケット事業「HELLO SUNDAY MARKET」

【事業実施時期】	令和5年度～		
【実施主体】	café3g		
【事業内容】	近隣市町の出展者により、年2回程度のハンドメイド作品の定期マーケットをキオラスクエア広場等で開催する。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出、商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（平日・休日）、商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	市内外からの来街者を誘引し、来街者の増加、商業の活性化、集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】城町エリア活かづくり情報サイト活用事業

【事業実施時期】	令和2年度～		
【実施主体】	三原東城町青年会		
【事業内容】	ビジネス、観光で訪れた来街者を城町エリアへ誘客することを目的とした情報サイト「しろろ まちなか 三原市城町」により、飲食店、物販店、ホテル等の各種ジャンルの店舗（エリア）情報を発信する。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出、商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（平日・休日）、商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	城町エリアの魅力発信により、市民や観光客等の来街者の増加、商業の活性化、集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】 浮城東通り商栄会 イルミネーション事業

【事業実施時期】	令和2年度～		
【実施主体】	浮城東通り商栄会		
【事業内容】	駅に繋がる商店街に冬季限定イルミネーションを設置する。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出, 商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量(平日・休日), 商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	来街者が訪れ回遊したくなる街, 安心・安全な通りに誘客することで, 来街者の増加, 商業の活性化, 集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】 起業化促進事業(みはら創業応援隊)

【事業実施時期】	平成27年度～		
【実施主体】	三原市起業化促進連携協議会, (株)まちづくり三原		
【事業内容】	創業支援事業計画を効率的に進めるため, 三原市起業化促進連携協議会により事業の進捗管理, 調整を実施するとともにコーディネーターを配置した支援拠点にワンストップ窓口を設置し, 起業意識の醸成, 起業希望者のフェーズに応じた支援を実施する。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出, 商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量(平日・休日), 商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	創業希望者の意識醸成, 中心市街地の空き店舗とのマッチング等により, 魅力ある店舗の配置を支援し, 来街者の増加, 商業の活性化, 集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】瀬戸内みはら美味しい MARKEEE (t)

【事業実施時期】	平成 30 年度～令和 6 年度		
【実施主体】	㈱まちづくり三原		
【事業内容】	地元食材にこだわった飲食店を中心としたローカルフードマーケットを開催する。 商品開発によるメニュー構成や地域産品のブラッシュアップにより魅力と特徴ある店舗づくりを行う。また、新規常設店舗の誘致を目的としたテストマーケティングの場としても活用する。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出、商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（平日・休日）、商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	「食」をテーマとしたイベントにより、観光需要を取り入れ、来街者の増加、商業の活性化、集客力及び回遊性の向上に繋げるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】サテライトオフィス等誘致事業

【事業実施時期】	令和 2 年度		
【実施主体】	三原市、広島県及び民間事業者		
【事業内容】	中心市街地における空き店舗や空き家等を活用し、オフィスを誘致する。		
【活性化を実現するための位置付け及び必要性】			
【目標】	賑わいの創出、商業の活性化		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（平日・休日）、商店街の空き店舗数		
【活性化に資する理由】	全市域における取組であるが、特に中心市街地に存在する空き店舗等へのオフィス誘致により、空き店舗の解消、雇用の促進、来街者の増加に繋げるため。		
【支援措置名】	企業立地促進助成制度		
【支援措置実施時期】	令和 2 年度～	【支援主体】	広島県
【その他特記事項】			